

学習における生成系 AI の利用について

所沢市教育委員会
教育長 中島秀行

世の中では、ChatGPTをはじめとする生成系 AI が話題になっています。すでに、試して使ったことがある人がいるかもしれません。

生成系 AI は、コンピュータやスマートフォンなどで使えるアプリケーションの一つで、無料で使えるものがすでに出回っています。これを使うと、自分が質問したことに答えてくれたり、絵を描いてくれたり、動画や曲、コンピュータのプログラムを作ってくれるものもあります。とても便利なこの技術は、これからの社会を大きく変える力があります。けれども、まだ実験の段階でどんな問題があるかきちんと調べる前に、世の中に広がってしまいました。実はこれは危険なことだと思っています。

生成系 AI を使って出された答えには、多くの誤りがありますが、正しいかどうかを点検する技術は追いついていません。使い方のルールも法律も定まっていません。また、よく考えないで使うと、自分で考えたり、判断したり、問題を解決する力が衰えてしまう恐れもあります。特に成長期にある皆さんは、自分の頭で考えたり、アイデアを出したり、解決したりすることを学ぶ時期にあるので、その影響は大人より大きくなります。

もちろん、この先 AI が社会に大きな力をもってくるのは確かです。AI が人を動かす時代がくるかもしれません。そんな時代に、人が AI に振り回されず、上手に活用するためには、人としてもっている力、特に皆さん自身の「基礎的な学力」、「読解力」や「判断力」をつける必要があります。来るべき日のために、今は自分自身の力で勉強して、自分自身の頭をきたえることが大切です。従って、今の段階では、皆さんが学校の課題などを解くために、生成系 AI を使うことには注意です。裏面に注意事項をまとめたので、先生の指導も受けながら、かしこく対応をしてください。

AI が発展する社会の中で、その中に飲み込まれるのではなく、上手に付き合っ、その技術を使う側になってほしいと願っています。

【保護者や先生方へお願い】

このメッセージはご家庭や学級で話し合ってもらうきっかけとして作成しました。生成系 AI については、未知数の部分が大きいのが現状ですが、今後社会を急速に大きく変える可能性を秘めています。子供たちの未来に関わることです。是非ともみなさんで議論していただきたいと思っています。

なお、この文章は小学校高学年から中学生向けに書きました。小学校の低・中学年については、保護者や先生方の言葉でかみ砕いて伝えてください。それ以上の学年についても解説を加えて読み合わせをしていただければ幸いです。

生成系 AI と上手に付き合うために

生成系 AI は、文章、画像、動画、作曲など、なんでもそれらしく作ってしまうすごい技術です。ただ、一方で私たち人間が自分自身で考えたり、判断したりする力をおとろえさせてしまう恐れもあります。特に成長期にある皆さんにとっては、影響が大きいことが心配されています。

AI の技術はまだ実験段階です。学習への活用についてはもう少し慎重である必要があります。以下のことに注意して対応してください。



1 学校で配布した学習用パソコンや校内のパソコンで生成系 AI は使わない。

2 学校で出された課題を AI で作成して提出しない。

(1) レポートなどを AI に作らせない。

自分の力で調べてまとめることが学習の目的です。正しい資料を使って、自分の力でまとめましょう。現在の生成系 AI の回答は、多くの間違いがあります。

(2) 読書感想文などを AI に作らせない。

読書は、本を読み切る力、読解力、想像力など様々な力を養います。感想文を AI で作っても何の力もつきません。説明文や解説文などの課題も同様です。

(3) 計算や翻訳などを AI に作らせない。

計算も日本語と英語の翻訳など、「自分自身の力でやること」が目的です。例えば、AI に解かせて、答えだけを書いても自分自身の力をつけることにはつながりません。俳句や短歌、絵やイラスト、作曲なども同様です。

(4) 誰かの権利を侵害しているかもしれません。

AI は誰かの文章を組み合わせて回答をつくります。もしかしたら、他人の作品や文章をそっくり真似ているかもしれません。それは誰かの利益を侵害することになります。

3 個人的な利用でも注意すべきこと

(1) 個人情報を書き込まない。

入力された個人情報は、AI に読み込まれ提供されてしまいます。消すことはできません。また生成系 AI がどのような処理をしているかわかりません。安易に個人情報や秘密を書き込んではいけません。

* 公開されている SNS の書き込みなどはすでに読み込まれて、利用されています。

(2) 他人に対する悪口や差別的、暴力的、攻撃的な回答が含まれることがあります。

AI には感情や人格はありません。そう感じるように作られているだけです。責任もとってくれません。トラブルが起こったら自分の責任になります。十分注意を！

【生成系 AI の現時点での問題点や不安な点】

- 正確さに欠ける
- 著作権が守られない
- 責任をとらない
- 法律が未整備
- 正しそうなのでだまされる
- 正しいかチェックできない
- これからどうなるか誰もわからない